

※記載に当たって注意すべき箇所を黄色で着色。

社会資本総合整備計画（防災・安全社会資本整備交付金）

令和6年12月16日

計画の名称	音を観る街観音寺市の下水道づくり（第2期）（防災・安全）										重点配分対象の該当		
計画の期間	令和4年度 ～ 令和8年度（5年間）					交付対象					観音寺市		
計画の目標	観音寺市の下水道施設の老朽化対策及び事前防災・減災対策を図り、市民の安心・安全な暮らしを守る。												
計画の成果目標（定量的指標）													
①整備計画5か年以内に観音寺市下水浄化センター（沈砂池ポンプ棟）を改築更新し地震対策を図る。 ②整備計画5か年以内にストックマネジメント計画に基づき下水道施設の長寿命化を図る。 ③整備計画5か年以内に耐水化が必要な処理場・ポンプ場における耐水化工事を実施し耐水化を図る。													
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考				
						当初現況値 (R4当初)	中間目標値 (R6末)	最終目標値 (R8末)					
観音寺市下水浄化センターにおける地震対策率 地震対策を行った施設数(施設)／地震対策の必要がある施設数(施設)						0%	0%	33%					
下水道施設（管渠）における長寿命化率 ストックマネジメント計画（管渠）に基づいて改築更新した延長(km)／改築更新が必要な延長(km)						0%	50%	100%					
下水道施設（処理場・ポンプ場）における耐水化率 耐水化が確保できた施設数(施設)／耐水化の確保が必要な施設数(施設)						0%	0%	33%					
全体事業費		合計 (A+B+C+D)	1,125百万円	A	1,125百万円	B	百万円	C	百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R4	R5	R6	R7	R8				
A07-001	下水道	一般	観音寺市	直接	観音寺市	観音寺市下水浄化センター	基本設計、地歴・土壌調査、実施設計、沈砂池ポンプ棟改築更新工事	観音寺市						659		－	
A07-002	下水道	一般	観音寺市	直接	観音寺市	観音寺市下水浄化センター・第1ポンプ場・第2ポンプ場	耐震・津波診断・設計・工事	観音寺市						25		－	
A07-003	下水道	一般	観音寺市	直接	観音寺市	観音寺市下水浄化センター・第1ポンプ場・第2ポンプ場 観音寺処理区 第1・2・3・4系統	ストックマネジメント計画策定	観音寺市						117		策定済	ストックマネジメント
A07-004	下水道	一般	観音寺市	直接	観音寺市	観音寺処理区 第1.2.3.4系統	実施設計、改築工事	観音寺市						229		策定済	ストックマネジメント
A07-005	下水道	一般	観音寺市	直接	観音寺市	観音寺市下水浄化センター・第1ポンプ場・第2ポンプ場	処理場⇄ポンプ場間遠隔監視設備改修	観音寺市						8		策定済未	ストックマネジメント
A07-006	下水道	一般	観音寺市	直接	観音寺市	観音寺市下水浄化センター・第1ポンプ場・第2ポンプ場	耐水化実施設計、耐水工事	観音寺市						87		－	
									合計					1,125			

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R4	R5	R6	R7	R8				
													0				
合計													0				

効果促進事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	備考
									R4	R5	R6	R7	R8		
														0	
														0	
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	各年度事業費					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	R 1	R 2	R 3		
														0	
														0	
														0	
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

変更内容等	年度別事業費（円）					全体事業費 （円）
	R4	R5	R6	R7	R8	
R4：処理場全体基本設計 R5：地歴・土壌調査 R6：沈砂池ポンプ棟詳細設計 R8：沈砂池ポンプ棟工事（土建） R7～R9予定	44,318,000	10,476,000	98,590,000	0	505,503,000	658,887,000
R5：第1ポンプ場耐震・耐津波実施計画（耐震・耐津波診断）を追加	24,910,000	0				24,910,000
管渠、R4、R6、R7、R8 施設、R7、R8	25,000,000	0	20,000,000	32,000,000	40,000,000	117,000,000
		30,000,000	78,410,000	60,000,000	60,000,000	228,410,000
沈砂池ポンプ棟改築工事（設備）を計上 工事予定R10～R12 NTTによる専用線サービス廃止に伴う遠隔監視設備改修 実施設計				7,260,000	0	7,260,000
R5：金額を変更（第2ポンプ場耐水化実施設計） 実施設計完了に伴う事業費変更		17,800,000	0	19,000,000	50,000,000	86,800,000
	94,228,000	58,276,000	197,000,000	118,260,000	655,503,000	1,123,267,000

変更内容等	年度別事業費（千円）					全体事業費 （千円）
	R4	R5	R6	R7	R8	
						0
	0	0	0	0	0	0

変更内容等	年度別事業費（千円）					全体事業費 （千円）
	R4	R5	R6	R7	R8	
						0
						0
	0	0	0	0	0	0

変更内容等	年度別事業費（千円）					全体事業費 （千円）
	R4	R5	R6	R7	R8	
						0
						0
						0
	0	0	0	0	0	0